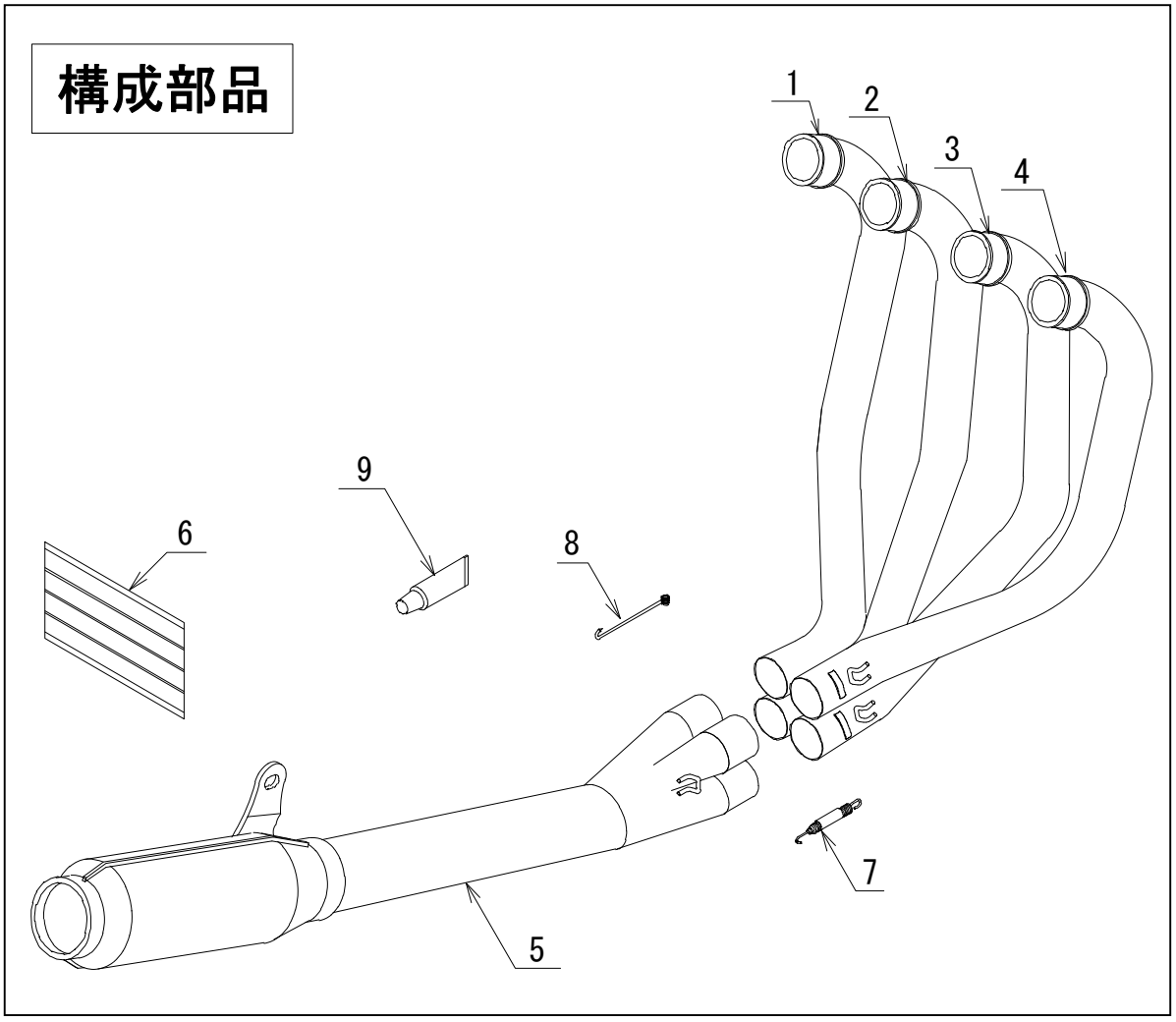
MORIWAKI TITAN MONSTER キャタ

カワサキ ＺＥＰＨＹＲ χ

(01810－D3223－00)

取扱説明書

作業される前に必ずお読み下さい



モリワキエンジニアリング　08.04.01

【製品名】ＺＥＰＨＹＲ　χ　チタンモンスターキャタ

【仕様】《適応車種》　車種名　ＺＥＰＨＹＲ　χ

フレーム型式番号　ＺＲ４００Ｃ－××××××

《キャブレター》　スタンダードキャブレター

《その他》　装着のままでオイル交換可

装着のままでオイルフィルター交換不可

排ガス規制対応

⚠注意事項

① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用してください。
② マフラーは非常に高温になります。停車時には廻りに子供が遊んでいたり、狭い場所で人が触れない様に十分に気を配って下さい。
③ 作業するときエンジンを十分冷ましてからおこなってください。やけどするおそれがあります。
④ エンジンを始動させる場合は、換気の良い場所でおこなって下さい。
⑤ マフラー取付時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。またマフラーが各部と干渉していないか確認して下さい。
⑥ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検してください。
⑦ 本製品は、スタンダード車両を対象としたマフラーです。取付け車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着出来ない場合があります。不正な取付けによるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。

【パーツ一覧】

Ｎｏ	部品番号	商品名	入数	単価（税込）
1	１８１１０－Ｄ３２２３－００	フロントパイプ＃１	1	￥２１，０００
2	１８１２０－Ｄ３２２３－００	フロントパイプ＃２	1	￥２１，０００
3	１８１３０－Ｄ３２２３－００	フロントパイプ＃３	1	￥２１，０００
4	１８１４０－Ｄ３２２３－００	フロントパイプ＃４	1	￥２１，０００
5	１８２１０－Ｄ３２２３－００	テールパイプＡｓｓｙ	1	￥６１，９５０
6	Ａ１０Ｋ－９９９－０００Ｏ	キーパーテープ	1	￥１０５
7	０Ａ０２－０８７０９－ＫＫ２１	スプリングロング	4	￥５６７
8	３Ａ３２－０００００－００Ｔ０	スプリングプラー	1	￥２１０
9	ＭＥ３０	ＭＥ３０（シールボンド）	1	￥６３０
	００７２５２０１	ＪＭＣＡカード	1	
		取扱説明書	1	非売品
		排ガス証明書	1	

【準備物】

〈工具〉　１０ｍｍメガネｏｒスパナ各１本
１２ｍｍメガネｏｒスパナ各１本
１４ｍｍメガネｏｒスパナ各２本
トルクレンチプラスチックハンマー

〈その他〉　軍手　脱脂材　ウエス

※マフラー交換時には、できるだけエキゾーストガスケットの交換をお勧めします。
カワサキ純正部品　１１００９－１８６６　￥３００／1個（時価）

モリワキエンジニアリング　08.04.01

【作業行程】

《１．スタンダードマフラーの取り外し》

① 作業するときは、なるべく軍手を着用してください。
② マフラーに傷を付けないように、車体下に段ボールやいらなくなった毛布を敷いておきます。
③ スタンダードマフラー(以下ＳＴＤマフラー)のサイレンサーステーのボルト、ナット、ワッシャーと エンジン下部にある膨張室のボルト、ワッシャー、グロメットカラーを外します。
④ テールパイプを止めているバンドのボルトを緩めます。
⑤ サイレンサーＡｓｓｙを車体後方に引き抜きます。
⑥ エキゾーストフランジ（以下ＥＸ.フランジ）のナット８本を外し、フロントパイプＡｓｓｙ（以下Ｆ.パイプＡｓｓｙ）を取り外します。

※ Ｆ.パイプＡｓｓｙが落ちてくると危険ですから下にジャッキ等をかまして下さい。
ＥＸ.フランジ、Ｍ６ナット、スプリットキーパー、サイレンサーステーボルト、ナット、ワッシャーは、モリワキマフラーで使用します。

《２．取付け準備》

① モリワキマフラーＦ.パイプに差込み用のストッパーがついています。 （図1）
② ＥＸ.フランジを通します。（向きに注意） （図２）
③ スプリットキーパーを付属のキーパーテープで固定し、マウスピースカラーに押さえつけます。（向きに注意）
スプリットキーパーのはまりが悪い場合は、回転させて下さい。 （図２）
④ テールパイプＡｓｓｙのジョイントカラーの内面に付属のＭＥ３０を薄く塗布します。 （図３）

《３．モリワキマフラーの取付け》

① エキゾーストガスケット、Ｆ.パイプの順でエキゾーストポートに差し込み、ＳＴＤのナットで仮組みします。
② テールパイプＡｓｓｙをＦ.パイプに少し差し込み、サイレンサーをＳＴＤマフラーのボルト、ナット、ワッシャーで仮組みします。 （図４）

③ Ｆ.パイプを車体前方からプラスティックハンマーでパイプが動かない所まで叩きます。
Ｆ.パイプストッパーとジョイントカラーに隙間がある状態は、差し込み不足でマフラーが破損する原因になりますので確実に差し込んで下さい。
④ 付属のスプリングをスプリングプラーを使って各Ｆ.パイプとテールパイプＡｓｓｙをつなぎます。（図５）
⑤ マフラー各部が他の部品と干渉していないか確認します。

各部名称は、図を参照して下さい

図１

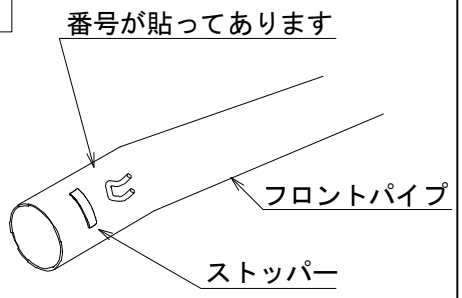


図２

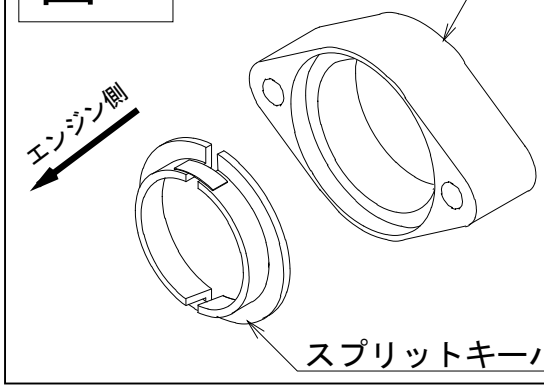


図３

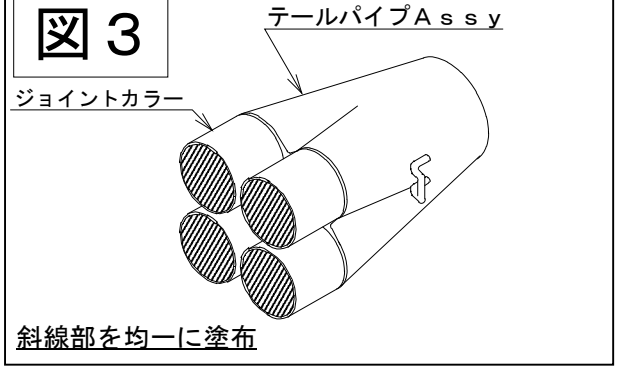
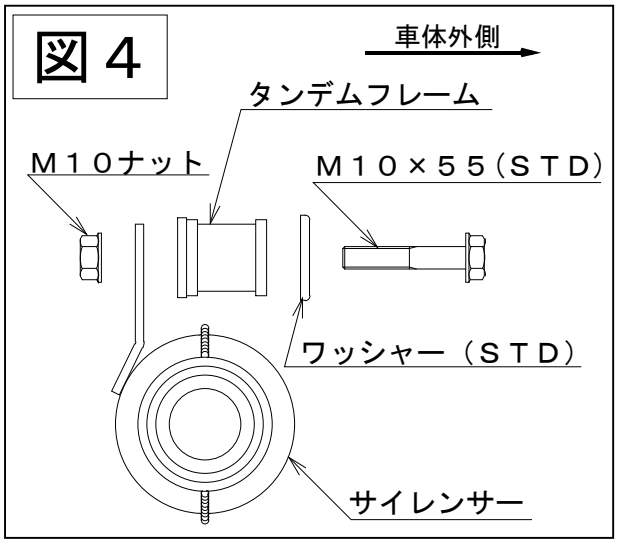


図４



⑥ 本締め順序は、
- ＥＸ.フランジ（左右均等に締めて下さい。）
- サイレンサーステーとタンデムフレーム

※ ＥＸ.フランジが傾いたまま締めると排気漏れやフランジ取付けボルトが破損する恐れがあります。

推奨トルク	kgf-m(Ｎ・ｍ)
ＥＸ.フランジナット	１．０（１０）
サイレンサーステーボルト	３．５（３４）

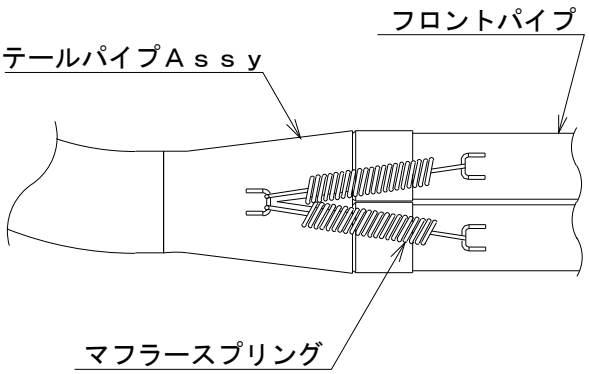
《３．確認》

エンジン始動前の確認
① 車体後部を上下に揺らして、各部干渉がないか。
② 各ボルト、ナットの締め忘れがないか。

エンジン始動直後の確認
※エンジンの熱に十分注意して下さい。
① ＥＸ.フランジ部、Ｆ.パイプジョイント部から排気漏れがないか。

エンジン始動後の確認
※エンジンの熱が十分下がってから作業して下さい。
① 各部ボルト、ナットの緩みがないか。
※ サイレンサー下部に水抜き穴があり水蒸気等が出る場合がありますが性能上問題ありません。

図５



【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態で性能が発揮されるように設計されています。
したがってマフラー装着にともなうキャブレターなどのセッティングの必要はありません。
もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるようなら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

【ＪＭＣＡについて】

全国二輪車用品連合会（ＪＭＣＡ）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、運輸省、通産省の指導のもと不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。
「ＪＭＣＡ認定プレート」にて認可されたマフラーは、（財）日本車輌検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

【メンテナンスについて】

マフラー取付けボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。
本製品は、装着したままオイル交換が可能ですがオイルフィルター交換は、不可能です。
同封のＪＭＣＡ認可カードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。
製品上の問題点､取付け時の不明点等がありましたら､お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。
あらかじめご了承下さい。

（株）モリワキエンジニアリング（営業部）
〒５１３-０８２５ 三重県鈴鹿市住吉町 6656－5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
HOMEPAGE http://www.moriwaki.co.jp